

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	平成29年4月21日(金) 16時10分 ~ 17時05分
場 所	大阪市役所 会議室
出席者	(特別顧問・特別参与)：池末特別参与 (職員等)： 副首都推進局副首都企画推進担当部長、事業再編担当課長、課長代理 大阪府危機管理室防災企画課長、課長補佐、災害対策課課長補佐、 消防保安課参事 大阪市危機管理室危機管理課長、課長代理
論 点	防災について 副首都にふさわしい防災について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・防災施策の見える化を、府民市民目線で整理することが重要であり、大阪府や大阪市が取り組む「防災施策とは何か」ということを、最初に分かりやすく示すべき。 ・東京都をはじめとする他都市との比較も必要だが、例えば大阪は海溝型地震、東京は直下型地震を主たるリスクと捉えているので、そういうリスクファクターの違いは考慮する必要がある。 ・「副首都にふさわしい都市基盤」という面から考えた場合、平時から、西日本の首都としてしっかりした防災機能を持つことで、域外からヒトや投資を呼び込むということに繋がる。そのために今何をすべきか、ということ把握するために自己点検するということ。 ・災害のリスク毎に、「いつ(平時、応急、復旧)、誰が(公/私、自助/共助/公助)、何をやるのか」を整理するとともに、それに人員と予算を結び付けて、「見える化」してはどうか。
結 論	特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	危機管理室防災企画課、災害対策課、消防保安課